

【3月・5歳児・1週目】

ほいくのおまもりプラス

週のねらい	・身の回りのことを自分で判断し、自分で行おうとする（養護） ・季節の変化に気づき春の訪れを感じる（教育）				
日にち	場所	内容	ねらい	配慮事項	準備
2/26(月)	晴 保育室	宝探しゲーム①	友だちと協力して宝のヒントや宝を作り、遊びを作る楽しさを味わう	4～5人のグループごとに製作し、どんな宝を作るかや、どこに隠すかなどを話し合っ	折り紙やビーズなど宝を作るのに必要な素材、えんぴつ、消しゴム、画用紙
	雨 保育室	宝探しゲーム①(準備)	宝のヒントを自分なりに文字や絵で出し、文字や造形に楽しみながら親しむ	「宝のヒント」はどのようなヒントが考えられるか、相手の立場に立って製作できるようにする	折り紙やビーズなど宝を作るのに必要な素材、えんぴつ、消しゴム、画用紙
2/27(火)	晴 保育園全体	宝探しゲーム②	友だちと協力して宝を隠したり見つけたりすることを楽しむ	探す5分間で時間を区切り全グループの宝探しが飽きないようテンポよく進めていく	宝、宝の地図
	雨 保育園全体	宝探しゲーム②	自分たちで遊びを作り上げることで楽しさや達成感を味わう	グループごとに前日作ったヒントの場所を確認して行うことをしっかりと伝える	宝、宝の地図
2/28(水)	晴 保育室	ひな祭り製作	ひな人形に合う色を選んだり、配置を考える等、表現力やイメージする力を育む	今まで作ってきたひな祭り製作のことを振り返り、発想を膨らませた段階で取り組みを始め、子ども達が着手しやすいように配慮をする	丸の形が書いてある肌色の画用紙、はさみ、マーカー、のり、おしぼり、折り紙、シールやビーズ等の必要な素材
	雨 保育室	ひな祭り製作	自分が持っているイメージを、様々な素材の組み合わせ方や色を使い形にしていく	製作が終わったら一人ずつ工夫したところを振り返る時間を取り、認めることで自信につなげていく	丸の形が書いてある肌色の画用紙、はさみ、マーカー、のり、おしぼり、折り紙、シールやビーズ等の必要な素材
2/29(木)	晴 園庭	春を思ひけに行こう(散歩)	日差しの温かさを感じたり、草花などの様子を見て春の訪れを五感で感じる	事前に図鑑などで各グループごとに冬から春にかけての草花などを調べ、調べる草花の写真をコピーして散歩時	散歩セット（着替え、水筒、コップ、園携帯、タオル、着替え等）、コピーした草花の写真
	雨 ホール	だるまさんの一日	おどろかせて様々な動きをする面白さを味わい、楽しさをクラス全員で共有する	気持ちよく発散して伸び伸びと楽しむことができるように保育者も盛り上げていく	なし
3/1(金)	晴 ホール	ひな祭りの集い	ひな祭りの由来等、日本の伝統行事への関心を深める	行事の時は何故どんな舞いで参加するか事前に共用の場でリハーサルを確認し、子ども達が自分自身調整できるようにする	ひな祭り製作
	雨 ホール	ひな祭りの集い	ひな祭りの意味を理解し、自分や友だちの健康を願い、思いやりの気持ちを育む	行事後にひな祭りとはどのような意味を持つことだったかを聞き、自分たちが健康に過ごせていることに感謝の気持ちを持つということを伝える	ひな祭り製作
週の評価	宝探しやひな祭り製作では、必要な材料を子どもたちから伝えてもらう形を取った。すると、何が必要かを友だち同士で話し合う姿が見られた。ある程度子どもたちに任せることで自立力が育まれているため、就学に向けて今後も子どもからのアクションを待つということを行ってきたい。				